

【市民活動入門×若者支援講座】

～今、はじめよう！！自分のため×誰かのため

開催日 7 月 20 日（土）18:00～20:30

参加者 19 名（うち 11 名はオブザーバー参加） 大学生 2 名、高校生 1 名、一般 3 名

登壇者 ・もりびと NOA 代表 一石 悠
・一般社団法人 FROM PREJECT 竹内 薫
・元早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター学生代表 高平真琴
・NPO 法人 SoELA 代表 岡部佳文

内 容 登壇者からはどのようなきっかけで活動をはじめられたか、現在はどのような活動をされているか、また、どのように若者を巻き込んだ活動ができるか等の話をいただいた。その後、登壇者を含めてのディスカッションを行い、さらに具体的な話し合いが行われた。

アンケートでは、登壇者の話で、悩んでいた事等が解決したような気がした。今の自分にもまだ何かやれることがあると思えた。色々な経験の話を聞くことができ、きっかけやモチベーションに刺激を受けた等の意見があった。

まとめ 講演内容が自らの経緯や経験の話をいただいたことで、グループディスカッションへとつながり、有効な話し合いができた。参加者の市民活動への関心が高まった。参加者が想定よりも少なく、集客方法が課題として残った。

【団体交流会】

～人や地域のつながりが健康で長寿～

開催日 8 月 4 日（日）13:30～16:00

参加者 31 名

講 演 （講演者）川崎市立病院腫瘍内科部長・緩和ケア医師 西 智弘
（講演内容）「社会的処方～地域とのつながりを利用して人を元気にする仕組み～」と題し、講演をいただいた。フレイル問題は「薬」を処方するのではなく、「地域とのつながり」を処方し、解決するという内容であった。

まとめ 参加者はすでに何らかの形で市民活動に携わっている方が多く（60%）、西先生の話に深く聞き入っていた。また、アンケートではディスカッションで他団体との今後のつながりの可能性について意見交換ができたとの回答があった。

【今後の事業】

・パートナーシップミーティング in 県西

～新たな出会いから広がる私たちのまちづくり～

神奈川県との共催事業／協力 小田原市・南足柄市・大井町

目 的 地域や社会の課題解決に向け、企業・NPO・学校等の多様な主体が、それぞれの強みを活かして連携し、相互に協力しあえるマッチングの機会を提供する。

開催日 10 月 27 日（日）13:30～16:30

登壇団体 ①パルシステム神奈川 ②国際医療福祉大学
③ウエイズトヨタ神奈川 ④おむすびの会

・団体向け講座

10 月 14 日（月祝）午後 マロニエ

10 月 21 日（月）夜 UMECO

① 令和 7 年度市民活動・協働応援制度補助金説明会

② 活動資金獲得講座（クラウドファンディング）⇒ 計画